

祝福の計画を引き継ぐ

ホープ・チャペル所沢
創世記 24 章

「われらの妹よ。あなたは幾千万にもふえるように。
そして、あなたの子孫は敵の門を勝ち取るように。」(創世記 24:60、新改訳)

序文

神様は、私たちが豊かに祝福したいと願われています。そして、祝福の計画を実現させるため、時に私たちの思いもよらない方法をとられることもあります。アブラハムの祝福を受け継いだイサクには、はるか遠いメソポタミヤの地に結婚相手が備えられていました。しかし、リベカとイサクが実際に結婚し、祝福の計画を次世代に引き継いでいくためには、信仰と祈り、そして具体的な行動が必要だったのです。

1. 約束への信仰

(創世記 24:1-9)

- ア) アブラハムは、祝福のビジョンを共有してくれる人を求めていました。
- イ) アブラハムは、神様が約束を守って下さることを信じていました。

2. 導きへの祈り

(創世記 24 : 10-53)

- ア) しもべは、神様の導きを具体的に祈りました。
- イ) 神様は、しもべの祈りに明確に答えて下さいました。

3. 将来への旅立ち

(創世記 24:54-67)

- ア) リベカは、旅立ちをすぐに決心しました。
- イ) リベカとイサクは、アブラハムの祝福を引き継ぐ者となりました。

結論:

神様は、アブラハムの子孫とされている私たちに素晴らしい祝福の計画をお持ちです。信仰と祈り、そして具体的な行動をもって祝福の計画を受け継ぎ、そして将来へ向けその計画を引き継いで行きましょう。

私たちの祈りと学び、話し合いと応用のために :

- 1) 7 節を読みましょう。神様は、アブラハムにどのような約束をして下さいましたか。
- 2) 12-14 節を読みましょう。しもべは、神様にどんなことを祈りましたか。
- 3) 67 節を読みましょう。リベカの決心は、どのような祝福をもたらしましたか。

091408hct.j